



ハッピーミルクプロジェクト

～コープの牛乳で子どもたちを笑顔に～

コープは、「世界の子どもたちが健やかに安心してらせること」を願い、ハッピーミルクプロジェクトをはじめました。コープマークの牛乳の売上げの一部をユニセフに寄付し、アフリカの子どもたちの栄養改善を支援する取り組みです。コープの牛乳を利用することで、アフリカの子どもたちの支援につながります。

2008年から2013年は**モザンビーク共和国**、2014年から2019年は**シエラレオネ共和国**を支援しました。また、2017年からは主な支援国のほかに、災害などで緊急な支援を必要とするアフリカの子どもたちへも支援を広げました。**シエラレオネ**への6年間の取り組みで栄養改善が大きく前進したとのユニセフの報告を受け、2020年からは新しく**コートジボワール共和国**の子どもたちの栄養改善に取り組みます。

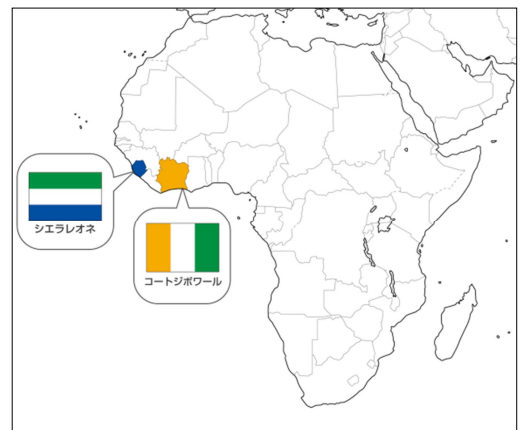
※コープデリ宅配では募金も受け付けています。

コートジボワールってどんな国？

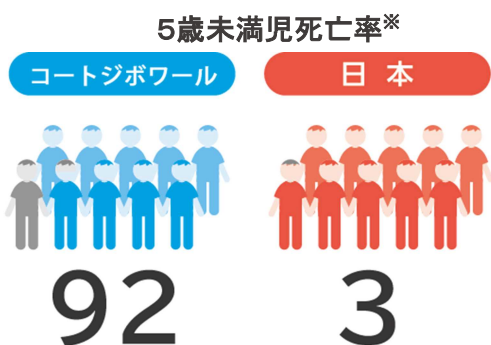
コートジボワールは、**シエラレオネ**と同じ西アフリカの国で、日本と同じぐらいの面積を持つ、人口2,500万人ほどの国です。主な産業は農業で、**コーヒー**や**カカオ**が有名です。

Côte d'Ivoire は、フランス語で「象牙海岸」、15世紀にヨーロッパの貿易船が象牙の売買に来航したことに由来しています。19世紀にフランスの支配下となり、フランス語表記の現在の国名となりました。2011年に内戦が終わると、**コートジボワール**は政情が安定し、力強い経済成長を遂げています。

その一方で、人々の生活に内戦の影響は色濃く残っていて、約10人に1人の子どもが5歳を迎えることができず、年間78,000人もの子どもが命を失っています。その死の半数以上に栄養不良が関係していると言われています。幼い命を守るために一刻も早い栄養改善が必要で、ハッピーミルクプロジェクトは**コートジボワール**の子どもたちや母親たちを対象とした栄養改善の支援をはじめます。皆様のご協力を、お願いいたします。



参加の方法



※出生時から満5歳に達するまでに死亡する確率。出生1,000人当たりの死亡数で表す。

出展:世界子供白書2017(ユニセフ)

コープデリグループの宅配、または店舗で

CO-OP コープマークの牛乳をお買い求めください。

コープマークの牛乳すべてが対象

We Support **unicef**

年間の売上げ本数に応じて
コープデリグループがユニセフに寄付します